

問1 1869年、明治新政府は中央集権体制を確立する第一歩として、各地の藩主に対し、それまで支配していた領地と領民を天皇に返上させました。この出来事の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 版籍奉還                      2. 廃藩置県                      3. 地租改正                      4. 徴兵令

問2 地租改正によって導入された新しい税の仕組みについて、課税の基準と納付方法の組み合わせとして正しいものを以下の中から選びなさい。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 課税基準：地価、納付方法：現金      2. 課税基準：収穫量、納付方法：現金      3. 課税基準：地価、納付方法：米（現物）      4. 課税基準：収穫量、納付方法：米（現物）

問3 幕末から明治初期にかけての日本の政治的変遷について、一連の流れを正しく説明しているものはどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）

1. アメリカとの条約締結による開港を機に政局が混乱し、反対派を弾圧した大老が暗殺された。その後、新政府は五箇条の御誓文で開国和親の方針を示し、廃藩置県によって中央集権化を進めた。  
2. 尊王攘夷運動の高まりを受けて、幕府は開港した港をすべて閉鎖した。その後、五箇条の御誓文により武士の政治参加を禁じ、廃藩置県で天皇が直接各地を視察する制度を整えた。  
3. 大老が暗殺されたことで幕府の権威が回復し、五箇条の御誓文によって幕府と朝廷が協力する公武合体が完成した。その後、廃藩置県によって地方の自治権が強化された。  
4. 欧米諸国の圧力に抗して開国を拒絶し続けたが、五箇条の御誓文によって鎖国体制の継続が宣言された。その後、廃藩置県によって旧来の身分制度がより厳格に定められた。

問4 文明開化の時期に、日刊新聞の創刊や欧米の思想の導入、さらには洋食の普及といった生活様式の変化が急速に進められた背景にある、明治政府の目的として最も適切な説明はどれか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 欧米の文化や思想を積極的に取り入れることで、日本の近代化を国内外に示し、欧米諸国と対等な関係を築くことを目指した。  
2. 江戸時代から続く蘭学を基礎として、日本の伝統的な武家文化をさらに発展させ、封建的な身分制度を維持しようとした。  
3. 都市部での大衆娯楽を普及させることで、国民の不満を和らげ、大正時代に始まる民主主義的な運動を抑制しようとした。  
4. 就学率を100%にまで高めることで、すべての国民が政府の発行する雑誌を強制的に講読し、国家の統制を強めようとした。

問5 明治政府が、江戸時代から続いてきた「収穫量に応じた米による納税」を廃止し、地租改正によって「地価に応じた現金の納税」へと切り替えた最大の理由は何ですか。（2021年 岡山公立入試 類似）

1. 豊作や不作といった自然条件に左右されず、政府の税収を安定させるため  
2. 農民の不満を解消するために、毎年の納税額を大幅に減額するため  
3. すべての土地を政府の所有（国有地）とし、農民に貸し出す仕組みを作るため  
4. 海外から輸入される安価な農産物に対抗し、国内の農業を保護するため

問6 明治政府は、欧米の新しい技術を導入し日本の産業を育成するために「殖産興業」という政策を推進しました。この政策の一環として、西洋の機械や技術を導入し、民間に広める手本とするために全国各地に設立された政府直営の工場を何といいますか。（2016年 佐賀公立入試 類似）

1. 官営模範工場                      2. 国立銀行                      3. 座                      4. 株式会社

問7 1867年、徳川慶喜が二条城において政権を朝廷に返上することを表明したあと、倒幕派の公家や薩摩・長州両藩の主導によって発せられた、天皇を中心とする政治体制の確立を宣言した命令を何といいますか。（2018年 和歌山公立入試 類似）

1. 王政復古の大号令                      2. 版籍奉還                      3. 廃藩置県                      4. 五箇条の御誓文

問8 明治政府が発足した当初、江戸を「東京」と改称するとともに、新政府が目指す政治の基本方針として「万機公論に決すべし」などの5か条からなる宣言を出しました。この宣言の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 五箇条の御誓文                      2. 十七条の憲法                      3. 大日本帝国憲法                      4. 教育勅語

問9 1872年の出来事について記した略年表において、東京の新橋との間で日本初の鉄道が開通したと説明されている港町はどこか、次の中から選びなさい。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 横浜                      2. 神戸                      3. 長崎                      4. 新潟

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 版籍奉還	「版」は領地、「籍」は領民（戸籍）を指します。戊辰戦争を経て新政府の基盤を固める中、薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主が率先して願い出たことをきっかけに全国で実施されました。これにより、形式上すべての土地と人民が天皇の統治下に入ることとなりました。
問2	<b>答え 1</b> 課税基準：地価、納付方法：現金	明治政府は、1873年（明治6年）から地租改正に着手しました。江戸時代の年貢は「収穫量（石高）」を基準に「米」で納める方法が一般的でしたが、地租改正では「地価（土地の値段）」の3%（のちに2.5%）を「現金」で納める形式に改められました。これにより、政府は予算の編成が容易になり、近代的財政制度の第一歩となりました。
問3	<b>答え 1</b> アメリカとの条約締結による開港を機に政局が混乱し、反対派を弾圧した大老が暗殺された。その後、新政府は五箇条の御誓文で開国和親の方針を示し、廃藩置県によって中央集権化を進めた。	幕末、井伊直弼が勅許を得ずに日米修好通商条約を結び開港したことは、尊王攘夷派の激しい反発を招き、桜田門外の変で大老が暗殺される事態に至りました。その後、政権を握った明治新政府は、五箇条の御誓文において「広く会議を興し、万機公論に決すべし」や「知識を世界に求め」といった方針を打ち出し、旧来の藩制度を廃止して県を置くことで、近代的な中央集権国家の基礎を築きました。
問4	<b>答え 1</b> 欧米の文化や思想を積極的に取り入れることで、日本の近代化を国内外に示し、欧米諸国と対等な関係を築くことを目指した。	明治政府は、欧米列強に対抗し、江戸時代に結ばれた不平等条約を改正することを大きな目標としていました。そのためには、日本が西洋並みの近代的な法制度や技術、そして文化を持つ国家であることを証明する必要がありました。日刊新聞を通じた欧米思想の普及や食生活の西洋化は、単なる流行ではなく、国家の近代化を推し進めるという政治的な目的と深く結びついていました。
問5	<b>答え 1</b> 豊作や不作といった自然条件に左右されず、政府の税収を安定させるため	江戸時代の石高制では、その年の作柄によって納められる米の量が変動し、政府の収入が不安定でした。地租改正では、地価という固定された基準に対して一定の税率（当初は3%）をかけることで、政府は毎年の予算を確実に立てられるようになり、近代化を進めるための安定した財源を確保しました。
問6	<b>答え 1</b> 官営模範工場	明治政府は、欧米諸国に対抗できる国力を作るため、近代産業を育成する「殖産興業」の政策を掲げました。その具体的な施策として、フランスなどの最新技術を取り入れた官営模範工場を建設し、そこでの技術を民間へ普及させることで日本の工業化を主導しました。群馬県の富岡製糸場はその代表例です。
問7	<b>答え 1</b> 王政復古の大号令	大政奉還によって政権が朝廷に返されたことを受け、江戸幕府を完全に廃止して天皇を中心とする新政府を樹立するために出されました。これにより、摂政や関白といった従来の官職も廃止され、新たに総裁・議定・参与の三職が置かれることになりました。
問8	<b>答え 1</b> 五箇条の御誓文	1868年に発布されたこの宣言は、天皇が神に誓う形式で、新しい政治のあり方を示したものです。広く会議を開いて意見を求めることや、これまでの悪い習慣を捨てて国際的な道に従うことなどが盛り込まれており、明治維新における近代化の出発点となりました。
問9	<b>答え 1</b> 横浜	明治政府は、欧米の進んだ技術や制度を取り入れて国力を高める「文明開化」を推進しました。その象徴的な事業として、1872年にイギリスの技術協力を得て、新橋（東京）と横浜の間に日本初の鉄道が開通しました。横浜は開国以来、海外の文化や物資が流入する主要な拠点であったため、首都と結ぶルートとして優先的に整備されました。